

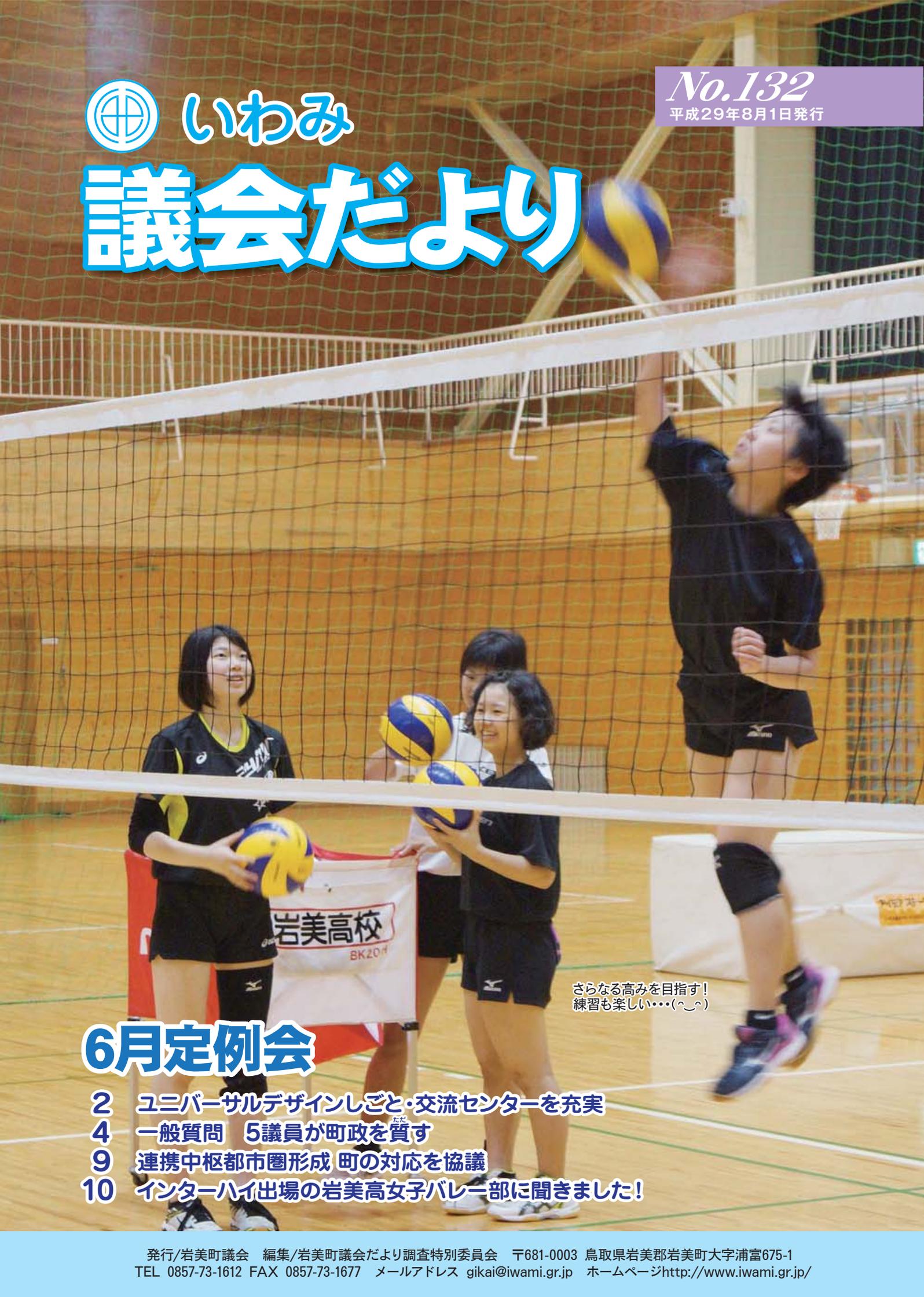


いわみ

No.132

平成29年8月1日発行

議会だより



岩美高校
BK2014

さらなる高みを目指す！
練習も楽しい・・・(^^)

6月定例会

- 2 ユニバーサルデザインしごと・交流センターを充実
- 4 一般質問 5議員が町政を質す
- 9 連携中枢都市圏形成 町の対応を協議
- 10 インターハイ出場の岩美高女子バレー部に聞きました！

シルバー人材センター・障がい者就労継続支援施設・子育て支援センター
ユニバーサルデザイン
UDしごと・交流センターを充実



シルバー人材センター（左）、子育て支援センター（上）、障がい者就労継続支援施設（下）のカラーニュ写真

6月定例会は、6月14日から16日まで、3日間の会期で開きました。
 一般会計補正予算など3議案、追加14議案のすべてを、原案通り可決しました。

主な議案の概要と質疑

一般会計補正予算

4680万円を増額して、予算総額を63億4280万円とした。

【歳出の主なもの】

木質バイオマス供給施設整備等支援事業費

567万円増額

木質バイオマス加工の生産性の向上を図るため、導入機材の変更と、事業見直しにより、ベルトコンベアなどの設備を追加する。

問 ①事業者の事業に関する負担はどうか。

②見直しによる供給施設の守備範囲はどうか。

③町民の利用は考えられるのか。

答 ①2分の1補助事業で9250万円の事業なので、事業者の負担は4625万円だ。

②守備範囲は、町内外を問わず広く間伐材を求めると聞いている。

③町民の利用については、まだ業者に確認していない。

ユニバーサルデザインしごと・交流センター（仮称）整備事業費

3110万円増額

旧本庄小学校跡に建設する高齢者、障がい者、子育て中の若者が交流する拠点施設を充実させる。施設の充実を図るため、入居する3団体と協議を進め、概算事業費を増額し、1億8230万円とする。

大岩交流センター空調設備改修事業費

684万円増額

空調設備の改修費用

コミュニティ助成事業費

230万円

宝くじ助成事業を受け、鳥越集落に小型除雪機の購入助成をする。

遺跡発掘調査事業費

336万円増額

岩本地内の土砂採取事

業に伴う、事前の試掘調査費。

個人情報保護条例の一部改正

特定の個人を識別できるもの（携帯電話の番号、旅券番号、運転免許証番号など）も個人情報として取り扱う。

不当な差別、偏見、不利益などが生じないよう、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴などを要配慮個人情報とする。

開示請求者以外の個人に関する情報（氏名、生年月日など個人識別符号が含まれるもの）などを不開示情報として加える。

公共下水道事業特別会計補正予算

46万円増額

使用料の賦課誤りによる過誤納金の還付に要する経費の追加。

人事

農業委員会委員の任命に同意しました。任期は、7月20日から3年間です。

(敬称略)
 数内 孝博 (高山)
 上根 慶万 (牧谷)
 福石 幸生 (新井)
 上田 陽一 (岩常)
 山本 一美 (白地)
 寺尾 孝則 (大谷)
 濱崎 智熙 (牧谷)
 米村 進司 (浦富)
 山本 淳 (銀山)
 向家 仁 (浦富)
 飯野 幸義 (黒谷)
 中島 俊治 (岩井)
 向山美智子 (高山)
 北村 凱男 (宇治)

5月29日臨時会

国民健康保険税条例の一部改正

税率及び課税額から減額する額を決定しました。

28年度一般会計補正予算(専決処分)

大雪被害による園芸施設復旧や漁船引上げ、除雪等のため、9755万円の増額を承認しました。

5月臨時会の審議結果と賛否の状況

提出者	議案	審議結果	賛否の状況
町長	28年度一般会計補正予算(専決処分)	承認	全員一致
町長	28年度介護保険特別会計補正予算(専決処分)	承認	全員一致
町長	税条例の一部改正(専決処分)	承認	全員一致
町長	国民健康保険税条例の一部改正(専決処分)	承認	全員一致
町長	国民健康保険税条例の一部改正	可決	全員一致

6月定例会の審議結果と賛否の状況

提出者	議案	審議結果	賛否の状況
町長	個人情報保護条例の一部改正	可決	全員一致
町長	29年度一般会計補正予算	可決	全員一致
町長	29年度公共下水道事業特別会計補正予算	可決	全員一致
町長	農業委員会委員の任命 14件	同意	全員一致
議員	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決	全員一致
議員	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書	可決	全員一致

陳情審査結果

件名	結果	賛否の状況	不採択の理由
地方財政の充実・強化を求める陳情 提出者 自治労鳥取県本部 執行委員長 西村 裕生 外1名	採択 (意見書提出)	全員一致	
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の陳情書 提出者 鳥取県教職員組合 東部支部長 橋本 智洋 外1名	採択 (意見書提出)	全員一致	
北朝鮮のミサイルに備えた避難訓練等の実施を求める陳情 提出者 幸福実現党鳥取県本部 代表 菅田 千賀子	不採択	全員一致	ミサイルに対する対応について適切な情報提供がなされ、既に避難訓練を実施している自治体がある。ミサイルが日本に着弾する事態を防ぐことが重要である。

陳情の討論

不採択 田中克美議員

米軍関係者は、ソウルに核兵器一発が投下された場合、死者が20〜40万人、朝鮮半島が全面戦争になれば100万人にも上ると警告している。国連安保理が表明しているように、対話外交による解決を図ることが、国民の命と安全を守るために、政治が果たすべきことである。着弾への備えを国民挙げて進めることは、対話による平和的解決を目指す関係諸国の努力に逆行するから、不採択とする。委員長報告に賛成する。

排水処理の統合は基金の状況と
関連するか

杉村 宏議員

基金の状況が即統合ではない

榎本町長



杉村 宏議員

う状況を述べたにすぎない。
この基金の状況が即統

合ではない。

杉村 接続を検討するにあたり、関係住民を含め現状を共有するため、質問する。

仮に今年度から集落排水を公共下水道へ接続することを検討するとして、一般的にどのくらい期間が必要か。

町長 統合に向けての長期的な視野に立つて、全町の排水処理を検証しながらということになれば、4年近くかかるのではと考えている。

しかし、統合そのものを検討したことはない。

杉村 公共下水の処理

施設、大谷と浦富の近年の処理能力と処理量はどうか。

沖島環境水道課長 大谷の処理能力が、日量

2330立法メートル、28年度の処理実績は、処理能力の54・8%だ。

浦富の処理能力が、日量3400立法メートル、28年度の処理実績は、処理能力の52・6%だ。

環境水道課長 町の許可業者が汲み取りをして、坊谷地内にあるし尿中継槽へ運搬したものを、東部広域の大型バキューム車が因幡浄苑に運搬し、処理を行っている。

処理量は、28年度の実績で2422キロリットル。処理経費は、し尿と浄化槽汚泥合わせて1793万3000円だ。

杉村 処理後の河川環境等への影響はどうか。

その内容は、関係地域に理解していただいているか。

町長 放流地点の上流、下流での水質調査を年1回実施している。

浦富処理区の推進協議会や、各漁協に報告している。

河川水の水質は、下水道が整備される時点に比べると、格段良くなっている。

杉村 し尿処理の仕方、その処理量と処理経費はどのくらいか。

その他の質問

アニメロケ参考地活用

杉村 これまで町長、課長から、公共下水道への接続を検討しなければならぬとの説明があった。一方、集落排水処理事業の29年度当初予算審査では、資本費平準化債を利用して基金を延命させたとしても、数年後に底をつくと言った。数年後とは、どのくらいか。

町長 排水処理全体を常に検討することは当然であるが、統合が前提ではない。

平準化債を用いたとしても、35年あたりには基金としてはなくなるという



浦富浄化センター

就学援助の支給は入学前に

芝岡みどり議員

来年度から実施したい

寺西教育長



芝岡みどり議員

学後の児童・生徒の保護者が対象とされていたが、改正により、就学予定者も含むとされた。

しかし、入学前に間に合わず、従来と同じ支給月となった。

来年度の支給は、入学前に間に合うよう、今年度中に準備を進めていく。

芝岡 就学援助制度では、「経済的理由によって就学困難と認められる学童生徒の保護者に対して必要な援助を与えなければならぬ」とあるが、町の対応はどうか。

教育長 岩美町要保護及び準要保護児童生徒援助費用支給要綱を定め、新入児童・生徒の学用品費を支払うようにしている。

芝岡 国は、今年3月31日に要綱の改定を行った。町の対応は、どう変わったか。

教育長 これまでは、就

美北小に学びの教室を開設している。

町内の小学生を対象に、学習と、生活上の困難の改善、克服などを目標とした指導を、週1回、1対1で行っている。

芝岡 保護者、児童の送迎などの、負担軽減のためにも、各小学校に先生を配置できないか。

教育長 特別支援教育

の補助制度の中で、若干の交通費などを支給していますが、実際に合わせどのよう運用していくのか検討をしていく。

芝岡 通級指導教室が、中学生にも必要ではないか。



集団登校する子どもたち（岩美西小学校）

教育長 今までは、障がいに合わせて、通常学級での個別指導学習、特別支援学級に入級するなど、

学校と保護者などで協議をして進めてきた。

必要な状況になれば検討したい。

芝岡 小・中学校のトイレの洋式化を推進すべきではないか。

教育長 洋式化は全国平均並みだが、今後も検討していく。

税の徴収率向上をめざせ

芝岡みどり議員

納付月を増やし取り組む

榎本町長

芝岡 税の徴収率はどのように推移しているか。

澤税務課長 一般会計分では、24年から28年の徴収率は微増傾向で推移している。

芝岡 納税貯蓄組合の加入促進による成果はどうか。

税務課長 21年度に、組合の結成要件を20名以上から5世帯以上に緩和した。

また、新規加入に1世帯1000円の謝礼金を設けた結果、昨年度までに50世帯の新規加入があった。

芝岡 徴収率の向上のためにも、国民健康保険税の徴収回数、増やしてはどうか。

町長 30年度から4回の納付月を8回にしたい。

医師宿舎を移住者に貸し出してはどうか
日出嶋香代子議員

医療人材確保のための宿舎として利用したい
平井病院事業管理者



日出嶋香代子議員

日出嶋 岩美病院が所有をしている医師宿舎は、現在、岩井、浦富2号、3号と殿町に1号、2号の5棟があるが、28年度の利用実績はどうか。

病院事業管理者 殿町の2棟が利用され、他の3棟はなかった。

本年度は、殿町の2棟は看護学生などが利用している(1棟は6月まで)。

日出嶋 岩井と浦富の2つは今後使用の予定はあるか。

病院事業管理者 医師を含め医療人材の確保は大

朽化が進み、相当の修理が必要になると思う。この3棟を移住定住の希望者に貸し出してはどうか。

病院事業管理者 老朽化の進んでいる3棟は居住するには大規模な修繕が必要と思う。

一部処分を含め検討していきたい。行政財産でもあり、移住者、定住者の私的な方への直接的な貸し出しは考えていない。

日出嶋 28年度の宿舎の修繕及び管理費はいくらか。今後職員が住む場合、修繕などの費用負担はどのようになるか。

杉本岩美病院事務長 修繕費が3万6千円余りと、管理費15万5千円余りである。

入居時点で修繕する箇所があれば修繕し、使用料をいただき一部補填する。



岩美病院医師宿舎 (浦富殿町1号・2号)

海岸の美観保持の対策はあるか
日出嶋香代子議員

ボランティア活動の呼びかけが大切である
榎本町長

日出嶋 海岸漂着物の収集、回収処分に係る28年度の費用実績はどうか。

沖島環境水道課長 県管理の公共海岸、網代漁港区域、田後港の港湾区域は398万円余り、町管理の東漁港区域97万円余りである。

観光協会がシルバー人材センターなどに委託し、1年を通し海岸清掃を実施し231万円。

全体で727万円余りである。

日出嶋 町内の海岸の管理は場所によって違う。

美観を保つためには今以上に官民が協力し、清掃活動を行うことが重要である。

今後どのような対策を考えているか。

町長 新たな対策をぜひ教えていただきたい。

多くの町民をはじめ、環境省、県、県内の企業など、ボランティア活動で清掃していただいている。

自発的な呼びかけが一番大切である。

その他の質問

NHK大河ドラマ誘致

介護医療院にどう対応するか

田中克美議員

病院内の検討委員会で検討する

平井病院事業管理者



田中克美議員

田中 介護保険法などが改正され、自立支援・重度化防止の推進とある。認定の仕方により、自立支援などに逆行する。認定率低下や保険料の上昇抑制の取組みはすべからぬ。

榎本町長 サービス低下や給付の切り詰めにならないよう頑張る。

田中 新たな介護保険施設の介護医療院が打ち出された。

同時に、介護療養病床の廃止が6年間再延長される。今後の対応はどうか。



転換が求められる介護療養病棟（岩美病院3階）

な転換を行う。

田中 「我が事・丸ごと」の地域づくり・包括的な支援体制の整備を掲げている。

示された先に、国と自治体の役割低下が垣間見える。

自治体の役割を果たすように。

町長 サービス低下や利用者負担が上がらないよう取り組む。

教育勅語は排除されるべきもの

田中克美議員

教育勅語による指導は不適切

寺西教育長

田中 安倍政権は、憲法や教育基本法などに反しないで、教育勅語を教材として用いることまでは否定されないとし、学校で使用することを容認する政府答弁書を閣議決定した。

失効を改めて明らかにした。行政の怠慢で、学校に教育勅語の写しなどが残っており、国会が政府に排除を求めたものだ。どう捉えているか。

何がどのように憲法などに反するかは、所轄庁が判断することだとした。所轄庁とは、公立学校は教育委員会なので、教育長に見解を質す。教育勅語を、どう捉えているか。

教育長 昭和21年に日本国憲法が公布、翌年に教育基本法が施行される中、指摘のとおり、衆参両院が国会決議したものだ。

田中 教育勅語にも、今に通じる真理があるとの主張がある。

教育長 採択している中学校の教科書に「教育勅語は失効しました」とあり、そのように認識している。

それは国会決議が否定した考え方で、教育勅語の枠の中にある限り、どんな徳目も真理性がないと言いつつ切っている。

田中 1948年（昭和23年）に衆参両院が国会決議し、教育勅語の排除、

教育長 教育基本法に基づく学習指導要領の道徳の中で指導している。

教育勅語により指導することは不適切だ。

田中 国会決議の趣旨の実行を求める1948年の文部次官通知は、有効かとの質問に対し、今年文科副大臣は、現在も同様だと答弁した。通知は有効か。

教育長 教育勅語の排除や失効確認を求めた国会決議は、大変重たい。

人間とクマのすみ分けを明確にせよ
川口耕司議員

耕地から200メートル以内は捕獲できる
榎本町長



川口耕司議員

ゾーニングはしない。捕獲などの場所が人の生活ゾーンかどうかで、

クマの処分を判断する。川口 ゾーン管理をしながら、個体数を減らしていく改定となっている。人の生活ゾーンを図面上に落としにくい考えはない、と理解して良いか。

防ぐ考えから、ゾーニングについて、あらかじめ線引きはしない。

川口 今までは錯誤捕獲されたクマに対して、学習放獣し、山に返していたが、ゾーン区分設定により錯誤捕獲されたクマは処分できるか。

町長 錯誤捕獲も殺処分の対象とすることができると。保護計画では、集落の近辺に出没すれば、住民にとって恐怖になるので、精神的な被害として明文化されている。精神的な被害を、農作物の被害や人身被害と同様な被害ととらえ、町が有害個体に指定することで、捕獲が可能となった。

川口 絶滅の恐れがあるツキノワグマの、すみ分けによる共存を目指す保護計画が、4月に改定された。

人間とクマのすみ分けを目的に、人間の活動を優先する地域と、クマを保護する地域を明確にした区域の設定状況はどうか。

町長 県内のクマの生息数は、654頭と推定され、絶滅が回避できる頭数は400頭と示された。人の生活ゾーンは、農作物、耕地も含めて200メートルを設定しているが、地図上で明確な



人の生活ゾーンで捕獲されたクマ（今年6月・相山）

全員協議会

議会全員協議会が6月16日に開かれ、
 (1) 連携中枢都市圏の形成について、
 (2) 杉村宏議員の機関紙について、協
 議しました。

「連携中枢都市圏」形成 町の対応を協議し決定

●都市圏への参加は保留
 ●ビジョン案の検討には参加

都市圏に参加する 意向を表明

鳥取市は、岩美、若桜、智頭、八頭及び新温泉、香美の6町を対象に、「連携中枢都市圏」形成を目標として、昨年度から1市6町で研究会が行われてきました。

鳥取市のスケジュールは次の通りです。

- 7月〜連携事業（ビジョン案）の検討、ビジョン懇談会開催
- 12月 鳥取市が連携中枢都市を宣言
- 30年3月議会各町が鳥取市と締結する連携協約を議決
- 4月 都市圏スタート

町は、都市圏に参加するかどうかについて、香美町とともに態度を保留してききましたが、7月からは参加する方向で臨みたいとして、議会の理解を求めました。

説明資料は鳥取市作成

質疑で、説明資料は鳥取市に都合のいい記述になっており、鳥取市が作ったものではないかと指摘。

これに対し町は、6町が同じ資料で議会に説明するということで、鳥取市が作成した資料だと認めました。
 資料に記されている連

携事業について、都市圏を形成しなければできない事業があるかとの質疑に対し、町は、「ない」と答えました。

鳥取市が財政的に有利

都市圏形成で国は交付税3億4千万円を交付しますが、鳥取市2億5千万円、6町1千5百万円ずつです。

町は、鳥取市に対し、交付税は周辺自治体に有益な事業にと要請しているが、返事がないと述べてました。

協約内容未定の現状では 都市圏参加は時期尚早

「都市圏への参加を了とする」、「参加すべきでない」、「ビジョン案の検討会や懇談会に参加すれば鳥取市は都市圏参加の意向だと受け止める可能性がある」、「懇談会などに出席しても、岩美町は都市圏参加が既定方針ではない」ということをハッキリさせ、言うべきこと

は言う、議会には適宜に報告してほしい」などの議論をたたかわせました。全員協議会は、「議会としては、協定の中身を見ずに参加はない。最終

杉村宏議員のチラシの記述に 謝罪・訂正を求める

町は27年度、道の駅が漁協の買参権を取得するため400万円を支援しました。杉村議員は決算審査で、道の駅が「負債」としている。町は「債権」とすべきだと主張しました。

町が400万円を「貸付金」ではなく「出資金」とすることは、公的支援として正当です。道の駅の会計に合わせないのは誤っているという主張は筋違いです。町の「出資金」を道の駅が「負債」としているのは誤りではありません。

的な参加は協定そのもので判断する」、「町は協定の中身を検討する会には参加する」という結論になりました。

その記事の「関連」として、「監査委員2名の内1名が任期途中で退任した」と書きました。

杉村議員以外の全議員が、退任理由は400万円の決算処理とは関係がないこと、記事は監査ミスが理由かのような誤解を与え、前監査委員の名誉を傷つけるものだと指摘し、「誤解を招いた記述のお詫びを明記した訂正記事を早く出すべき」との意見で一致しました。

これに対し杉村議員は、「皆さんの意見をよく踏まえて、行動していきたい」と応じました。

編集後記

岩美高女子バレー部は6月、県総体初優勝を果たし、インターハイに駒を進めました。

3年前は部員5人のチームが、新人戦、春季大会、県総体と連覇するまでに飛躍。選手たちの不断の努力を讃えたいと思います。

高校生活の充実を実感している彼女らの存在は、町民にとっても誇りです。
 裏表紙をぜひじっくりとお読みください。

田中克美

議会だより調査特別委員会

議長	船木 祥一
委員長	田中 克美
副委員長	芝岡 みどり
委員	柳 正敏
委員	日出嶋香代子
委員	田中 伸吾
委員	川口 耕司
委員	宮本 純一
委員	杉村 宏
委員	寺垣 智章

インターハイ出場の岩美高女子バレー部に聞きました!



三谷主将 インターハイの抱負を語る!

初出場なので、挑戦心を持ってしっかり攻めてきたいと思います。(8月1日が大会最終日です。)

北村理佐子さん③

(岩美中出身)

最初は自分に自信がなかったんですけど、先輩や仲間と一緒に部活をすることで、自分の存在を認めてもらったことがうれしかったです。強くなっていくこのメンバーの一員になれてよかったです。

博田莉央さん③

(湖東中出身)

仲間や友達がすごくよくて、いつも支えてくれる人が近くにいることで。

三浦智夏さん③

(鳥取北中出身)

まじめに部活をすることで体力が身に付いたり、礼儀正しさや、あきらめないことを学んだことです。

高村日菜さん③

(岩美中出身)

同級生や先輩と一緒に、苦しい思いや楽しい思いをしているんなことを乗り越えてきたので、やりがいを感じることができました。

宮本真里さん②

(鳥取北中出身)

礼儀が身に付いたことで。

精神面が弱くて、ちょっとしたことですぐ苦しんだりすることがありましたが、叱られることやつらいトレーニングの中でそれを乗り越え、強くなって、何にでも対応することができるようになりました。

中嶋妃風さん②

(尚徳中出身)

他のチームと比べて人数は少ないですが、その分部員一人ひとりと信頼関係が築けて、プレーもしやすいです。

二田和香奈さん②

(岩美中出身)

楽しいことも辛いことも共有できる仲間、そして先生方やバレーに関する方々に出会うことができ、自分の成長にもつな

高橋紗友さん①

(湖東中出身)

がり本当によかったです。

練習はつらいけど、一から基礎を学べて、先輩方と楽しくバレーができます。

宮本紗江さん①

(山崎東中出身)

指導者の方とても熱心で、丁寧な指導を受けられます。

下雅意朱子さん①

(浜坂中出身)

先輩方も気をつかわず指導してくれて、地元の高校では学べないことも学べます。

松上詩歩さん①

(浜坂中出身)

中学校のときより練習がきつくなりましたが、上手になりました。

黒田美音さん①

(鳥取北中出身)

トレーニングなど、いい環境で部活ができるので、毎日が楽しいです。尊敬する先輩方と練習できることがうれしいです。

岩美高校のPRを お願いします!

◆ 周りは自然ばかりで田舎だけど、地域の人の関りも多く、みんな優しいです。

◆ 人数は少ないけど、勉強や部活をする環境がすごくいいので、強化しやすいです。

◆ 山陰海岸ジオパークの学習で、山登りをしたり、きれいな海を見ます。感動があり、とてもいい学習です。

◆ 人数が少ない分、一人ひとりにみんなが気を配り、お互い助け合うことができることです。

◆ 身なりがきちんとしていて、あいさつがしっかりできます。

◆ 生徒数が少ないので、先生方とのコミュニケーションが図りやすく、質問もしやすいです。

◆ 地域との交流もあり、楽しい学校生活を送れます。

岩美高校のバレー部に入ってよかったことは。

野津あかねさん③

(岩美中出身)

何回も怪我をしてうまくいかなかった、先生や仲間とも大変な時があったけど、自分が出た時に優勝できたり、ベンチで仲間を支える経験も初めてして、どちらの立場でも自分のやりがいを見つけたことができてよかったです。

三谷杏子さん③

(主将・赤碓中出身)

自分は先生に誘われて岩美高に来ました。最初5人で不安だったけど、みんなときついトレーニングや練習に耐えてここまでこれたので、精神面やプレー面で得たものは大きいと思います。そこがよかったです。

西崎彩葉さん②

(村岡中出身)

技術面だけでなく、精神面も鍛えられたこと、